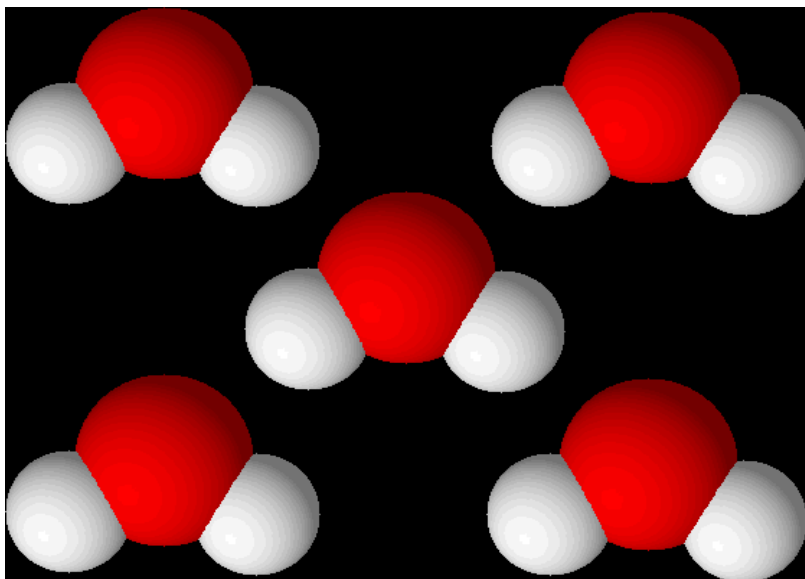
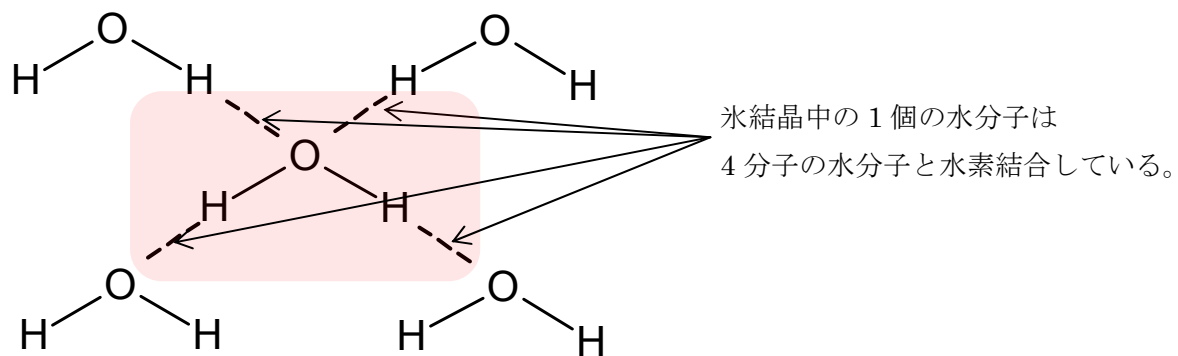


水素結合の描き方の注意

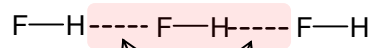
水素結合している部分が直線になるように描く。

たとえば、 -OH の水素結合なら、 $\text{-O-H}\cdots\text{O-}$ が直線になるように描く

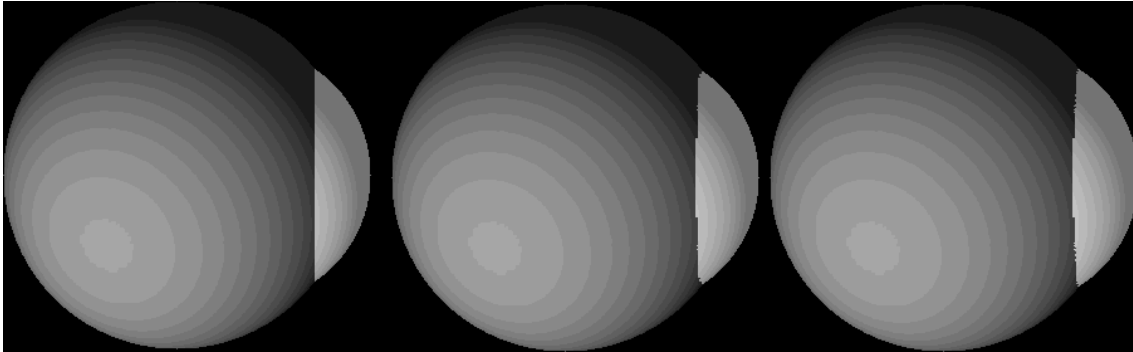
氷



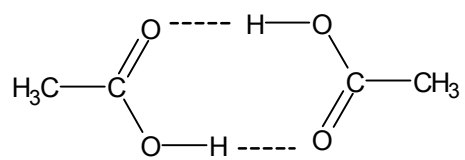
フッ化水素酸



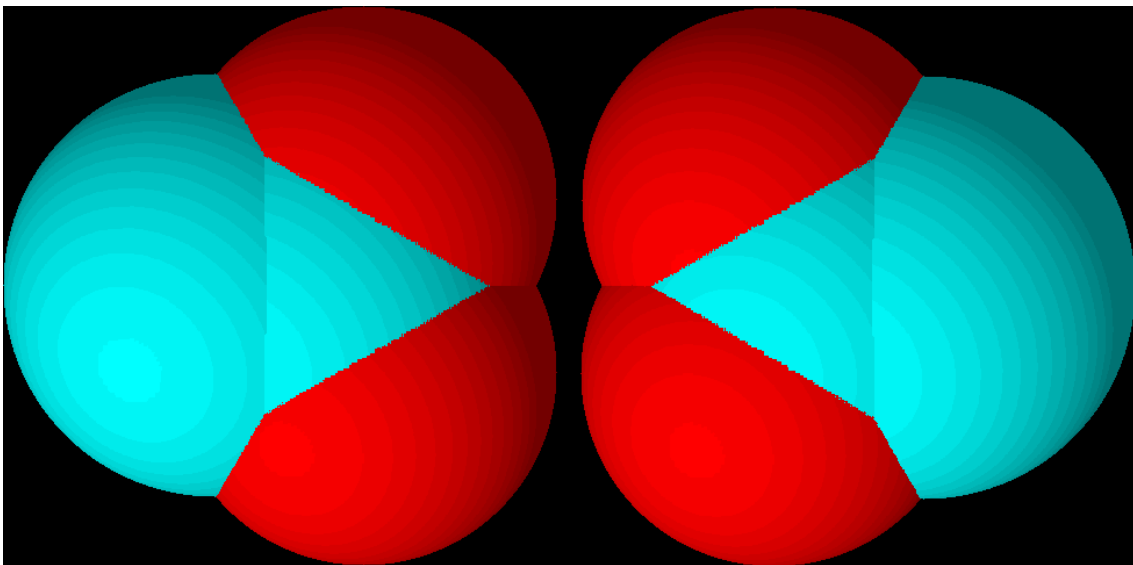
1分子あたり2本の水素結合



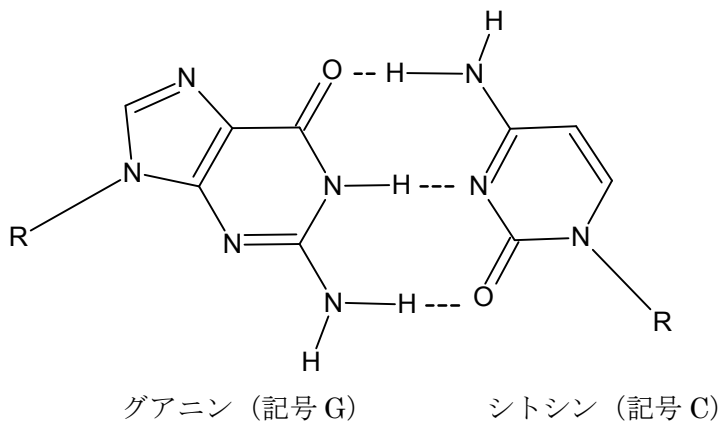
酢酸 (入試頻出)



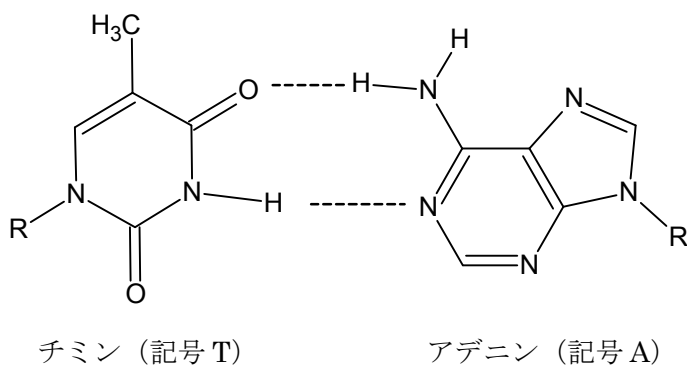
無極性溶媒中で会合し、
水素結合による2量体となる。



DNA : グアニンとシトシン



DNA : チミンとアデニン



G と C の間の水素結合の数は 3, A と T の間の水素結合の数は 2 だから,
 G と C の間の結合の方が A と T の間の結合より大きい,
 したがって, DNA の溶液を加熱し, 2 本鎖の DNA を 1 本鎖にするとき,
 GC の割合 (GC%) の大きい DNA 鎖ほどより高温を要する。
 とはいえ, 水素結合は弱いので 100℃以下で容易に切断できる。